

事務事業評価シート

H28(標準事業)

①基本事項	計画コード	事業名	部名	市民文化部文化振興局
	19074-1	一般事業(文化振興事業)	室名	文化スポーツ室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	財	会計 一般会計
	基本施策	03:文化芸術の振興	務	款 教育費
	施策の方向	04:文化芸術活動の活性化	科	項 社会教育費
戦略プロジェクト		目	目 文化振興費	

②目的・概要	対象	文化振興事業推進団体
	目的	芸術団体との協働による事業の開催を行い、文化の振興を図る。
概要	概要	亀山市芸術文化協会に対し補助金を交付するとともに、団体運営や事業運営の指導・助言などの支援を行う。アートによる街づくりを考える会(協働事業)に対し補助金を交付するとともに、事業運営の支援を行う。

			27年度	28年度
①	名称	芸術文化協会の事業活動数	計画値	
	補足	役員会、理事会の開催、市民文化祭の開催、機関紙発行	実績値	15
			単位	事業
②	名称	芸術文化協会参画団体数	計画値	
	補足	芸術文化協会参加団体数	実績値	47
			単位	団体
③	名称		計画値	
	補足		実績値	
			単位	
④	名称		計画値	
	補足		実績値	
			単位	

年度計画				年度実績				
④事業の計画・実績					<ul style="list-style-type: none"> ●市芸術文化協会活動 ・役員会(5回)、理事会(2回)、役員推薦委員会(2回) ・会員研修の実施 ・第12回市民文化祭・文化会館フェスタ2016に参画 ・第12回亀山市美術展への協力(受付業務等) ・文化創造活動発表会の実施 ・機関紙の発行 年1回発行(全戸配布) ・催し物総合ガイドの発行 年1回発行(会員及び市施設へ配布) 			
	事業費	計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	732	平均給与額×③	
	国庫支出金				一般職員人件費 ②	732		
	県支出金				所要人員 ③	0.10		
	地方債				臨時職員人件費 ④			
	その他				受益者負担額 ⑤			
	一般財源		2,115	2,057	受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥	
	再掲	翌年度への繰越額						
		前年度からの繰越額						
		総人件費		①	732			
	総コスト		⑥	2,789				

⑤事業の評価	【事業の成果】	芸術関係団体との協働による事業の開催及び芸術文化協会の活動等を支援することで、文化振興の推進を図ることができた。特に、芸術文化協会が独自で行っている文化創造活動発表会では、生け花及び絵画の団体による親子体験教室が開催されたほか、舞台発表において民謡体験タイムを設けるなど、発表するだけでなく、来場者に楽しんでもらおうという取組みがみられた。	総合判定
			B まずまず進んだ

⑤事業の評価	【反省点・課題】	文化芸術活動に関わる人の高齢化にともない、芸術文化協会加盟団体数が減少傾向にあるため、新たな団体の獲得や、文化芸術活動の担い手の確保が課題である。
	【改善の方向性】	文化芸術活動が高齢化等の要因により衰退しないよう、文化芸術を担う人材の育成や、文化芸術の魅力を発信していく必要がある。
事業目的の妥当性: 適切		有効性: 適切
最終評価確認者: 文化スポーツ室長 小林 恵太		